

YOKOGAWA 

Co-innovating tomorrow™

# 第143期 中間報告書 株主のみなさまへ

第2四半期連結累計期間

2018年4月1日～2018年9月30日 [ 2018年度 ]

横河電機  
ウェブサイト

横河電機 株主・投資家情報 (IR)  
<https://www.yokogawa.co.jp/cp/ir/>

横河電機ウェブサイト  
<https://www.yokogawa.co.jp/>



配当金に関するお知らせにつきましては、当社ウェブサイトにてご案内しております。 [ 株主・投資家情報 ] → (株式情報) → (株式配当・株主優待)

投資家の皆様に当社の情報を迅速にお届けするために、横河電機IR情報メールを配信しております。ご登録は当社ウェブサイト[ 株主・投資家情報 ]にて承っております。

証券コード：6841

横河電機株式会社

## トップメッセージ



株主の皆様には、日頃よりご支援いただき厚くお礼申し上げます。当中間期(第2四半期連結累計期間)の経営状況についてご報告いたします。

当中間期は、原油価格が安定的に推移し、世界経済が緩やかな改善傾向にある中で、エネルギーや素材関連市場においても資源開発関連事業を中心にお客様の投資マインドに回復の兆しがみられました。こうした事業環境のもと、制御事業におけるプラント設備関連の更新および操業の効率化、運用・保守サービス需要の増加や日本での課題解決型ビジネスへの取り組みの進展などを背景とした事業伸長により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期と比べ増加しました。

当社グループは、本年度から、2020年度を最終年度とする中期経営計画「Transformation 2020」に基づき、成長機会の創出と成長基盤の確立を目指しています。そのため、「既存事業の変革」、「新事業とビジネスモデル変革への挑戦」、「グループ全体最適による生産性向上」の3つの変革の実現に取り組み、その基盤として自社およびお客様の生産性向上を実現するためのデジタル技術の最大活用、「デジタルトランスフォーメーション」に注力しています。

当社グループは、これまでも、事業を通じてお客様の課題解決に貢献してきており、引き続きエネルギーや産業用素材、医薬品や食品といったさまざまな産業、社会インフラを支えるお客様と共に課題を解決することにより、持続

可能な社会の実現に貢献していきます。未来世代のより豊かな人間社会を実現するために設定した2050年のサステナビリティ目標「Three Goals」に向けて、貢献する領域をさらに広げ、世界共通の課題を解決する取り組みに注力し、お客様やパートナーと新たな価値の共創を進めながら、さらなる事業活動の強化を目指していきます。

今後とも株主の皆様のご期待に沿えるよう、事業の一層の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、末永くご支援くださいますようお願い申し上げます。

2018年12月

代表取締役社長

西島剛志

## 2018年度第2四半期決算のポイントと結果のご報告

◎制御事業の受注高・売上高が共に堅調に推移し**増収**

◎増収および粗利率の改善により**増益**

	2017年度(中間期)		2018年度(中間期)		2017年度(中間期)		2018年度(中間期)
<b>受注高</b>	<b>1,989</b> 億円	↗	<b>2,137</b> 億円		<b>売上高</b>	<b>1,880</b> 億円	↗ <b>1,904</b> 億円
<b>営業利益</b>	<b>124</b> 億円	↗	<b>148</b> 億円		<b>経常利益</b>	<b>123</b> 億円	↗ <b>162</b> 億円
					<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>96</b> 億円	↗ <b>101</b> 億円

### 事業別ハイライト

<b>制御事業</b>	2017年度(中間期)		2018年度(中間期)
受注高	1,799億円	↗	1,930億円
売上高	1,682億円	↗	1,722億円
営業利益	117億円	↗	150億円

<b>計測事業</b>	2017年度(中間期)		2018年度(中間期)
受注高	110億円	↗	111億円
売上高	104億円	↘	103億円
営業利益	8億円	→	8億円

<b>航機その他事業</b>	2017年度(中間期)		2018年度(中間期)
受注高	80億円	↗	96億円
売上高	94億円	↘	79億円
営業利益	△1億円	↘	△10億円

### 2018年度の業績予想

主力の制御事業が堅調に推移している状況や、為替レートの見直し等を反映し、年初の業績予想を上方修正しました。

(単位：億円、億円未満四捨五入)

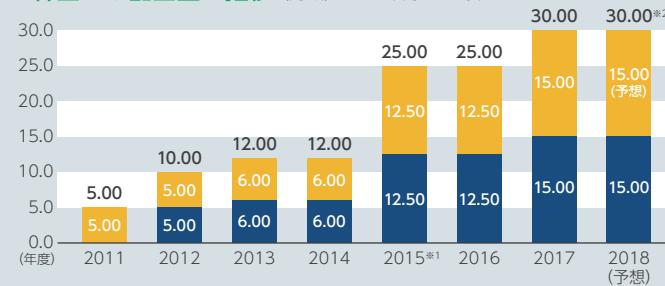
	2017年度実績	2018年度年初予想	2018年度今回予想	前年度比	
受注高	4,003	4,100	4,200	+197	
売上高	4,066	4,050	4,100	+34	
営業利益	327	330	360	+33	
経常利益	333	320	360	+27	
親会社株主に帰属する当期純利益	214	215	255	+41	
為替レート	対米ドル	110.70円	105.00円	110.00円	△0.7円

### 配当金について

当社は、利益成長を通じて安定的・継続的な増配を目指し、連結配当性向30%を上回る配当水準の確保を利益配分の基本方針としています。また、一時的な要因で業績が悪化した場合においても、株主資本配当率を踏まえた安定的な配当の維持を図ります。これに基づき、2018年度の配当金は以下を予定しています。

	中間	期末(予想)	年間(予想)
2018年度配当金	普通配当 15円00銭	普通配当 15円00銭	普通配当 30円00銭

### 1株当たり配当金の推移 (円、銭)



\*1 創立100周年記念配当5円00銭を中間配当に含みます \*2 2018年度の連結配当性向は31.4%(予想)です

## TOPICS

### 世界有数のESG(環境・社会・ガバナンス)関連指数に継続採用

当社は世界有数のESG指数として有名なダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス、フツジー・フォー・グッド・インデックス、MSCIを始めとする、国内外の主要なESG指数の構成銘柄に継続採用されています。



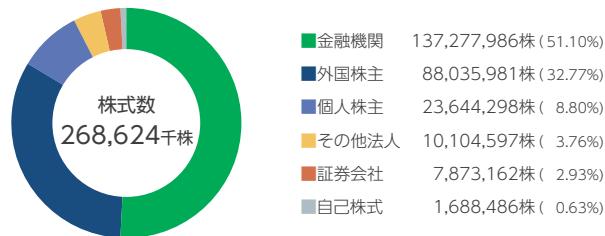
## 会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	横河電機株式会社	資本金	43,401,056,425円
創立	大正4年(1915年) 9月1日	従業員数	18,334名(連結)
設立	大正9年(1920年) 12月1日		2,611名(個別)
本社	〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32		

## 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	600,000,000 株
発行済株式の総数	268,624,510 株
株主数	15,001 名

## 所有者別株式分布状況



本報告書に掲載されている当社および当社グループの計画、見通し、戦略、判断などのうち、過去の実績でないものは、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られた経営者の判断によるものです。実際の業績は、経済情勢や為替相場などさまざまな要因によって、これらの見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

# 横河電機株式会社

経営管理本部 財務・IR部  
 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32  
 【株主様専用電話】0422-52-5824 (平日 9:00~17:00)

UD FONT  
 見やすい  
 ユニバーサル  
 デザインフォントを  
 採用しています。

ミックス  
 責任ある木質資源を  
 使用した紙  
 FSC www.fsc.org FSC® C013080

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会および期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他、必要がある場合は、あらかじめ公告します。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人および 特別口座の管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社

証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。

お取扱窓口  
 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、下記のお取扱店にてお取次いたします(みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります)。  
 なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ先  
 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

お取扱店  
 みずほ証券株式会社  
 本店および全国各支店、プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)  
 みずほ信託銀行株式会社  
 本店および全国各支店

未払配当金のお支払  
 みずほ信託銀行株式会社  
 本店および全国各支店  
 株式会社みずほ銀行  
 本店および全国各支店(みずほ証券ではお取次のみとなります)

電子公告  
 公告方法  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告します。

### 【お知らせ】単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式(100株未満の当社株式)は、そのままでは市場で売却することはできませんが、当社が市場価格で買い取ること【買取】や、100株になるよう不足分を当社が市場価格で株主様に売却して単元株式に整理すること【買増】ができます。お手続き方法やご不明な点につきましては、お取引の証券会社またはみずほ信託銀行株式会社(上記)にお問い合わせください。なお、お手続きにあたり当社が手数料をいただくことはありません。